

何でも極上！ NANGOKU！みやざき デジタルスタンプラリー実施中！



見て、食べて、スタンプゲットして、
NANGOKUみやざきを満喫してもらいたいです。
国内誘致部 藤山 麻美

抽選で総勢**500名**様に**宿泊券**や**特産品**などが当たる!!
キャンペーン期間 **2024.11.1** 金 ▶▶▶ **2025.2.28** 金

「何でも極上!NANGOKU!みやざきデジタルスタンプラリー」は、個人のモバイル端末を使用して、気軽に参加できるデジタルスタンプラリー。
県内各地の観光地や飲食店などのスポットに設置されたQRコードを読み取ってスタンプをゲット!集めたスタンプ数に応じて希望コースに応募すると抽選で総勢500名様に豪華賞品をプレゼントします。
県公式観光サイト「みやざき観光ナビ」で詳細を確認の上、ぜひチャレンジください。



極上賞
30,000円相当
県内4エリアで各2個ずつ**8個**のスタンプで応募

NANGOKU賞
10,000円相当
エリア関係なく**10個**のスタンプで応募

1回目締切 12/31 2回目締切 2/28

期間限定 コラボ賞
コラボスポットとその他計**4個**のスタンプで応募

侍ジャパンコース
侍ジャパン公式グッズ
応募期間:11/1~11/30

おひさまコース
ひなたのプレゼント
応募期間:11/1~12/31

プロ野球キャンプコース
プロ野球5球団公式グッズ
応募期間:2/1~2/28

てげ満喫したて賞
県内4エリア各1か所以上**100個**のスタンプで応募

なんでも賞
3,000円相当
エリア関係なく**4個**のスタンプで応募

カーフェリー賞
フェリー乗船場2個と他4個の計**6個**のスタンプで応募

参加方法は簡単! デジタルスタンプラリー スマホで参加

STEP 1 宮崎県内各所に設置されたQRコードをスマホでスキャン! 専用サイトからスタンプをゲットしよう!
※初回のみアンケートに答えてね!

STEP 2 必要個数のスタンプを集めたら応募可能! 応募ボタンを押せば応募完了!
期間中、何度でも応募可能

詳しくはこちらの特設サイトへ

主催 / 公益財団法人宮崎県観光協会 お問い合わせ / スタンプラリー事務局 [e-mail] info.nangoku_stamprally@mrtad.co.jp

ユニバーサルツーリズム 促進セミナー開催



年齢や障害の有無にかかわらず、誰もが「行ける所ではなく、行きたい所へ行く」旅行が実現することを願っています。
総務企画部 松本 和枝

10月9日、宮崎市で「ユニバーサルツーリズム促進セミナー」を開催しました。
講師としてお招きした伊勢志摩バリアフリーツアーセンター野口あゆみ事務局長の講演は、経験に基づいた実践的なお話で、約60名の参加者は、気兼ねなく楽しめる旅や観光の仕組みへの理解を深めた様子でした。

(下左)セミナーの様子 (下右)講師の野口あゆみ氏



■お問い合わせ
公益財団法人宮崎県観光協会 総務企画部
宮崎市錦町1番10号
宮崎グリーンシアター番館 (KITENビル) 3階
TEL: 0985-26-6100
FAX: 0985-26-6123
E-mail: info@kanko-miyazaki.jp



新たに入会いただいた 賛助会員を紹介します

株式会社テゲバジャーロ宮崎
代表者 石原 実
所在地 宮崎市
宮崎県唯一のプロサッカーチームです。
J2目指して頑張ります!!!!
性格:少し恥ずかしがりや
夢:Jリーガーを目指しています。
誕生日:11月11日



宮崎—台北線 再開 ソウル線は週7便運航へ



台北定期便の運航が再開しました。1人でも多くの台湾の人々を本県に誘客できるように取り組みます。
国内誘致部 主事 本田 聖真



宮崎空港に降り立ったタイガーエア機と空港での歓迎の様子 (右)ソウルでの宮崎県観光セミナーの様子

姉妹結縁締結を受けて 釜山訪問団



釜山広域市など韓国南部から観光及び芸術、文化などの交流人口拡大を図ってまいります。
海外誘致部 課長 柏田 英之



(上)釜山広域市観光協会との親善交流会での一コマ (右)釜山広域市の風景

宮崎県観光協会は、今年の4月に韓国・釜山広域市観光協会と、観光及び芸術、文化などを通じた交流において、お互いが積極的に協力していくことについて姉妹結縁を締結しており、10月11日から2泊3日にて、宮崎県

や宮崎県商工会議所連合会など21名で訪問団を結成し釜山広域市を訪問しました。
現地では歓迎レセプションにて観光協会などと交流を深めながら観光PRを行うとともに、市内を案内いただき、

韓国第二の都市である釜山広域市の魅力を肌で感じました。今後は更なる交流を深めるとともに、本県のゴルフやサーフィン、観光地などのPRに努め、観光客誘致に繋がるよう取り組んで参ります。

皆様には日頃より当協会の事業・取組につきまして御理解・御協力をいただき感謝申し上げます。
最新のニュースレターをお届けします。御一読いただけましたら幸いです。



宮崎県観光協会

ニュースレター

Miyazaki Prefecture Tourism Association News Letter



令和6年12月
(10.16)
発行
公益財団法人
宮崎県観光協会

台湾から受入 訪日教育旅行視察団



教育旅行誘致部門は、台湾の教育旅行マーケットを国内関西圏に次ぐターゲット地区のひとつとして重要視しています。
海外誘致部 部長 戸高 直也

10月22日から26日にかけて、日本観光機構(JNTO)主催による台湾訪日教育旅行促進事業に参加し、台湾の高等学校長等6名の

本県教育旅行素材の視察受け入れを行いました。今回の視察行程は、台湾からの直行便が多数就航している熊本空港から高千穂町に入り、宮崎市や県西地区を巡り、カーフェリーに乗船して関西へ向かう周遊コースといたしました。

視察内容は、台湾側が教育旅行の必須事項として強く求める学校交流を高千穂高校と都城西高校で受け入れ、次に要望の声が高い農家民泊をえびの地区にて受け入れました。宮崎市ではサーフィン体験やゴルフ体験など、本県ならではの教育旅行プログラムを実際に体験していただきました。滞在中には、本県教育旅行誘致推進協議会員の皆様との



台湾の高等学校長がサーフィンにチャレンジ

懇親会も開催し、県内関係者との交流の場も設けました。台湾の教育旅行の目的地選定は学校長が決定権を持っていますので、意思決定者に本県の魅力を直接知っていただく招請事業は有効な誘致活動となります。

令和6年度 「会員の集い」開催



賛助会員の皆様や観光関係者との交流を図る、年に一度の催しです。ご参加いただいた皆様、今後ともよろしくお願いいたします。
総務企画部 部長 多田 昌志

11月15日、宮崎市において、今年度の「会員の集い」を開催しました。この「会員の集い」は日頃、当協会の活動を支えていただいている皆様にご出席いただき、お互いの交流を深めていただく機会として、毎年一回開催しているものです。

当日は河野俊嗣・宮崎県知事、濱砂守・宮崎県議会議長、外山衛・宮崎県議会観光振興議員連盟会長を来賓にお迎えし、当協会の賛助会員をはじめ評議員、役員、県議会観光振興議員連盟の方々等、約150名の参加をいただきました。ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。



開会のあいさつを行う米良会長

「ツーリズムEXPO ジャパン2024」でPR



ブース全体を蛸原友里さんの写真とオレンジのイメージカラーで統一して、非常に華やかで目立っていました。
国内誘致部 部長 後藤 英一

9月26日から29日まで、東京ビッグサイトで「ツーリズムEXPOジャパン2024」が開催され、本県も参加して観光PRを行いました。観光の全般的な案内や鶴戸神宮の運玉投げ体験が参加者から好評で、1日当たり千人を超える方が宮崎県ブースに立ち寄り、非常に活気ある催しになりました。また、「九州寿司」として、本県からはキャビアと一本釣りカツオを出品。試食された方はその新鮮さ、美味しさを喜ばれていました。



ラグビーリーグワン (ディビジョン1) 6チームが宮崎合宿



引き続き、ラグビーをはじめとするスポーツキャンプ誘致に取り組んでいきます。
スポーツランド推進部 係長 村脇 寿彦

9月から12月までの間に、ラグビーリーグワンディビジョン1に所属する「浦安D-Rocks」、「コベルコ神戸スティーラーズ」、「静岡ブルーレヴズ」、「東京サントリートンゴリアス」、「トヨタヴェルブリッツ」、「埼玉パナソニックワイルドナイツ」が、県内で合宿を行いました。ディビジョン1に所属する12チームのうち、6チームが宮崎合宿を行っているほか、ラグビー日本代表も県内で合宿しており、本県はラグビー合宿のメッカとなりつつあります。



観光関連功労者・ フォトコンテスト表彰

「会員の集い」の中で、今年度の観光関連功労者表彰を行いました。永年、本県の観光振興に尽力された堀之内芳久さん(都城市)と一般社団法人宮崎県造園緑地協会(宮崎市)が授賞されました。合わせて「2025年版みや

ざき観光カレンダーフォトコンテスト」の表彰では、応募総数528点の中から最優秀賞に選ばれた綾順博さん(宮崎市)、特別賞の甲斐靖一さん(延岡市)と川崎由美子さん(門川町)にそれぞれ賞状と副賞が授与されました。



(上左) 来賓としてごあいさつされる河野俊嗣宮崎県知事
(上右) 観光関連功労者表彰後、記念撮影を行う(左から)堀之内芳久さん(都城市)、米良会長、一般社団法人宮崎県造園緑地協会松浦龍次郎会長他役員の皆様
(下) 「2025年版みやざき観光カレンダーフォトコンテスト」入賞の皆さん
写真左から甲斐靖一さん、綾順博さん、川崎由美子さん

侍ジャパン宮崎キャンプ



期間中は多くの観客で賑わいました。これからも「キャンプ地宮崎」を全国に発信していきます。
スポーツランド推進部 部長 三井 芳朗



合宿初日には、本県の特産品である宮崎牛30kg、ブランドポーク15kg、地鶏頭30kgを贈呈しました

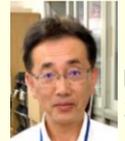


球場は連日、多くの観客で賑わいました

10月29日から11月6日までの9日間、第3回WBSCプレミア12日本代表「侍ジャパン」の事前合宿が清武総合運動公園で行われ、県内外から約3万人の観客が訪れました。また、11月1日から30日まで、

「何でも極上!NANGOKU!みやざきデジタルスタンプラリー」の期間限定コラボ企画として、「侍ジャパン宮崎キャンプ」スタンプラリーを実施し、県内外からの観光誘客・周遊促進を図ることができました。

宮崎の地域資源創成 宮大生がMICEを学ぶ



宮崎大学地域資源創成学部生11名に対し、本協会の業務概要やMICEについての講和を行いました。
MICE推進局 局長 野尻 政嗣

11月29日、社会に賦存する多様な地域資源を活用した地域の創成・再生・活性化に係る教育研究を目的とした同学部のゼミ「地方行政システム研究室」からの依頼を受け、「宮崎県の観光振興施策について」及び「スポーツランドみやざきの取組について」を本協会常務理事から、「宮崎県の



(上) 事業説明の様子。多くの質問ご意見をいただきました
(右) 宮崎神宮にて。河野権司、串間権禰さんとともに

MICE誘致事業について」をMICE推進局から説明しました。

将来、行政職や観光関連企業への就職を希望されている学生さんも多く、具体的な取組内容などについて、熱心に聞き入れ、また数多くの質問・意見をいただきました。説明した我々も原点に戻り、各業務への思い



を新たにしたいところです。
午後は、過去の海外MICEでユニークベニュー(歴史的建造物など特別な場所)でのパーティが行われた宮崎神宮を訪れ、関係者の皆様から「何とか成功させたい」という当時の思いや苦労話などを聞くことができました。